



「女と男の一行詩」

第16回

最優秀賞

子どもができたら
やめちゃうの？
そんな社会をやめちゃうおう

氏 天姫さん (短大生)

上司に妊娠報告をしたら、お祝いの言葉ではなく退社届を渡されたという先輩女性がいたと、話しを聞き、この詩を思いつきました。

優秀賞

私の手生かせる社会 目指したい

沼口 瑚紅さん (高校生)

私は、自分の好きなことがある全ての人々が、自分にしかできない力を生かせる社会、差別や偏見なく評価される社会になって欲しいと思い、この作品を作りました。

優秀賞

帰宅して 疲れて眠る 母のよこ
台所に立つ 父の姿

浄土 駿介さん (高校生)

父親が家事を手伝う姿を見て、女性だけが家事や育児をする時代ではないと実感した

入選

共白髪 支え合う心が 夫婦円満

戸島 則子さん (一般)

在りし日の両親を、作品にしました。晩年は、病弱となり、父に支えられていた母。手を継ぎ仲睦まじく、暮っていた姿を今も、懐かしく思い出されます。

「ありがとう」 素直に言える 世の中に

信太 優希さん (高校生)

「ありがとう」・・・意外と言えないように言えない。「ありがとう」と言われると自分も喜び相手も喜び、どうか、素直に言える世の中になることを願っています。

自分から 変えていこうと 思わなきゃ
変わるはずない これからも

高橋 美咲さん (高校生)

男女共同参画に関する賞をいただきありがとうございます。初めての応募で入賞することができてとても驚きました。次の応募ではさらに上の賞を目指します。

平成29年度
応募総数
828点

第16回投票上位にランクインした作品を紹介します

- 助け合い 毎日笑って ありがとう 君の気持ち 大切にす
- ありがとう 感謝の気持ち 伝えよう 一言だけ 大切な言葉
- パパママは いつも笑顔で 楽しそう 尊敬できて私の夢だ
- 男の良さ 女の良さ 一人一人に 良さがある
- 女だから 料理できて 当たり前 男はできて とてもほめられ
- マン、ウーマンの それぞれの力で 世の中円満
- お疲れ様 今日一緒に 笑い合う
- 仕事も家事も はんぶんこ 笑顔も涙も はんぶんこ
- 俺だって 掃除をやるぞ 定年後
- 夜ごはん 今日どっちが 作るかな お父さんかな お母さんかな
- 育メンと 男は呼ばれ ほめられる 女はなぜに 当たり前
- 「男のクセに 病むんじやない」 人間みんな 病むからね
- この一句 男女の差 自休 意かたら 書かずに 済んだと 心底思う
- 君にしか できない仕事がある
- ありがとう ひとつの言葉で 笑顔咲く
- バイト先 知らずに できてた 男女の差
- 差別の壁 打ち砕くのは 自分自身
- 犯罪者 イラストいつも 男だけ



第①回 (平成14年)

★最優秀賞
おざんとん、子育て苦楽、女と男。

★優秀賞 煙守る父母の背中に同じ汗。
★優秀賞 介護され、やっと出せたアリガトウ エプロンで拭く女と男の涙人生。

第②回 (平成15年)

★最優秀賞
共働き 帰宅時間は一緒でも めしはまだかと夫言う

★帯広市長賞

母の日に カーネーションを夫から うれしくもあり さみしくもあり

★帯広市議会議長賞

「うちはね、彼と私、手の空いている方がかじをしているわ」と、あー言ってみたい。

★帯広市教育長賞

男の子の色 女の子の色 どうしてあるの？

いろいろな色のふく きてみたい

★優秀賞 あなた会社定年 わたし家事いつ定年？

★優秀賞 夫婦茶碗 大きさと家事と 反比例

第③回 (平成16年)

★最優秀賞
農作業 一緒に働き 家事は妻

★優秀賞 同じ事を言っても 男性社員の方を信じるお客さん

★優秀賞 家事分担 口に出すと ケンカごと

第④回 (平成17年)

★最優秀賞
家事・仕事 共にやりえて 笑顔あり

★優秀賞 「女のくせに」言われたくないの、「男のくせに」と言ってしまう

★優秀賞 家事は、手伝うのではなく、一緒に行うもの

第⑤回 (平成18年)

★最優秀賞
男女共同参画は あなたと私の一歩から

★優秀賞 同じ道歩むなら 同じ目線で 同じ高さで

★優秀賞 わかちあう 男女平等の すばらしさ

第⑥回 (平成19年)

★最優秀賞
あなたも私も 今日も一日 お疲れ様

★優秀賞 二人なら (あなたとなら) 勇気が出ます 前向きに

★優秀賞 身近な不平等に 気づくことから 男女平等は始まる

第⑦回 (平成20年)

★最優秀賞
女の知恵 両方活かせる 男女共同参画社会

★優秀賞 男女の差 埋める努力より 認め合う努力

★優秀賞 ぎこちない 父のおにぎり うまかった

第⑧回 (平成21年)

★最優秀賞
つくらない つくっちゃいけない 男女の差

★優秀賞 手をつなぎ 共に歩けば見えてくる

男と女の平等社会

★優秀賞 食い違う 意見があってあたりまえ 両方認める 新しい社会

第⑨回 (平成22年)

★最優秀賞
輝ける 未来を作る僕たちに 男も女も関係ない

★優秀賞 無くそうよ 女女じょじょ

男男たんだん 男女の差

★優秀賞 おかえりと父のことばに 母のたたいま

第⑩回 (平成23年)

★最優秀賞
「男のくせに」「女のくせに」 癖じこなごなの言葉

★優秀賞 いただきます 父の温かさ、母ありがとう

★優秀賞 アナログと、一緒に消えろ 男女の差

第⑪回 (平成24年)

★最優秀賞
夢だった 決まった職場に 男女の差

★優秀賞 できること 男と女じゃ違うけどだから可能な 助け合い

★優秀賞 父と母 わが家の大事な 大黒柱

第⑫回 (平成25年)

★最優秀賞
「生徒会長女子なんだー！」 驚かれて 驚いた

★優秀賞 出産は プランクじゃない 自慢のキャリア

★優秀賞 男女の差 いたわりあって 埋める溝

第⑬回 (平成26年)

★最優秀賞
「ありがとう」言われたときの嬉しさは 男も女も変わらない

★優秀賞 ネットタイが 仕事を終えて エプロンに

★優秀賞 男女の強み 両方生かせる 会がいい

第⑭回 (平成27年)

★最優秀賞
育メン、家事メン 夫婦の絆に 効果てきめん

★優秀賞 「ありがとう」感謝している一言で 夫婦も家庭も笑顔でいっぱい

★優秀賞 単身の 暮らしを続けて得たりしは 働く女性の偉大なる知恵

第⑮回 (平成28年)

★最優秀賞
違つ意見にハツとする 決めつけてたのは私？

★優秀賞 女性が輝く 未来の社会 私がつくっていいですか？

★優秀賞 「頑張れ」と声だけ掛けて 夫覆る。